

昭和45年12月25日



歳末の農業

十市、浜改田の砂丘地帯はむかしから大根の主産地で知られています。ところで稲作転換によって、一部水稲栽培地にも沢庵大根の栽培が始められました。

—— 東崎にて ——

市のうごき			
(11月末現在)			
転入	228	転出	188
出生	47	死亡	35
人口	42,763人		
	(男 21,003人)		
	(女 21,760人)		
世帯数	12,376戸		

第3回

市民賞の授賞

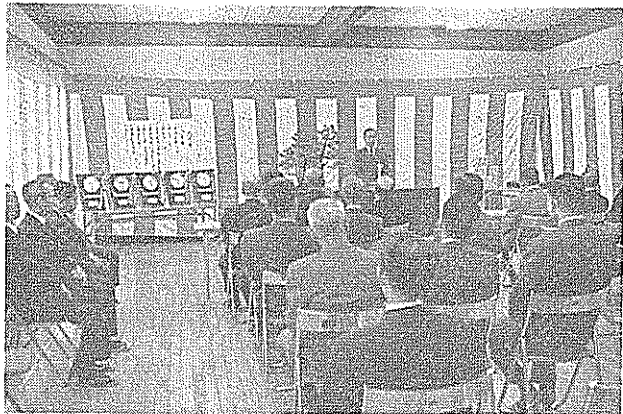
井上可澄さんら

五人の功績者に

第三回を
迎えた市民
賞の受賞者
には、井上
可澄さんほ
か四人の方
に決まり菊
かおる文化
の日(十一
月三日)に
表彰式が行
なわれ、金
堂市長から
表彰状と表
彰たてが贈
られました。

この市民
賞は、広く
一般市民の
なかから行
政や教育産
業、社会福
祉労働など
の各分野に
貢献された
功労者や社

会のための事業、善行などかくれ
た篤行者をあらかじめ市民から候
補者として推せん願ひ、調査のう
長)で五氏が選考され決定をみま
した。



三日、午前十時から開かれた表
彰式には、授賞者全
員が、晴れやかなそ
して、うらはらずかし
げなおももちで出席
して行なわれ、金堂
市長から「長い間い
るいろの面で活躍さ
れ、南国市の発展の
ため尽された業績は
大きなものがありま
す。こんごとも健康
に留意し、ますます
お元気で若者達のご
指導をお願いしま
す。」とお祝のこと
ばを述べ一人一人に
表彰状と記念の表彰
たてを、また推せん
者に記念品を贈り、

え表彰選考委員会において選考
し、その答申を得て表彰者を決め
ることになっています。
今回は十月二十日に開かれた表
彰選考委員会(山下熊太郎委員

なお市政に協力された齊藤広之
さんに感謝状と記念品が贈られま
した。つづいて授賞者側を代表して
西村さんから、「栄えある市民賞
の授賞者となりましたことは身に

あまることで、これも市民の方々の
あたたかいご協力があつたれば
こそです。深く感謝するとともに
こんごも微力を捧げてゆきたいと
思います。」とお礼のことばがあ
りました。

つて式を終り、そのあと市長主催
の授賞者記念パーティーを開らき
関係者も出席して授賞者の苦勞談
やよもやまばなしにひとときを過
しました。

授賞された人たち

- ◇行政 西村盛之^⑥さん
- 池川滋寿^⑦さん
- ◇産業 井上可澄^⑧さん
- ◇社会福祉 岡崎登志^⑨さん
- ◇教育文化 竹内南海城^⑩さん

高知空港と周辺地域の開発

高知空港は近年利用客が急激に
増加し、昭和四十四年の年間利用
客、四十五万人、四十五年には、
約五十五万人が予想されておりま
す。

航空機は一般大衆の足として、
ますます利用される時代となりま
したが、高知空港は滑走路も短い
ので、旅客輸送は、現在ですでは
限度に近く、早期に空港の整備を
行い、大規模による大量輸送が必
要となっております。

そこで、運輸省では第二次空港
整備五ヶ年計画のなかで、高知空
港を整備するため、昭和四十六年

度予算を政府に要求しています。
これがため、直接影響のある地
元の方々に一人の犠牲者も生ずる
ことのないよう積極的に対策を講
ずる必要があり、県が中心となっ
て、目下検討中です。また周辺地
域一帯の将来を考え、地域の開発
計画を樹立するため、本年七月南
国市に「空港周辺地域開発協議
会」を設立し、県、市、地元代表
者が一体となって、地域開発の推
進を行うことになっていきます。市
民の皆さんの深いご理解とご協力
をお願いします

(県開発輸送課)



西村 盛之さん

◇行 政◇

- ▷ 明治25年生れ
- ▷ 浜 改 田
- ▷ 農 業

旧三和村長、支那事変のため北支に駐屯し武漢攻略戦に参加、昭和31年10月、旧日章、三和村など6カ村の合併により誕生した香長村長に就任、市発足とともに初代市長に就任、昭和40年12月辞任するまで、多年地方自治行政にたずさわって貢献した。

市民賞

授賞者

プロフィール

さきに市民から推せんをうけました第三回市民賞は、表彰選考委員会で選考決定をみ、文化の日に表彰記念式が中央体育館でおこなわれ、金堂市長から表彰状と市民賞のたてが贈られました。



池川 滋寿さん

◇行 政◇

- ▷ 明治26年生れ
- ▷ 田 村
- ▷ 団体役員

15カ年にわたり旧日章村会議員、農協組合長をつとめ、昭和37年1月第2代市長に就任昭和40年12月辞任するまで多年地方自治行政に貢献した。

また市有線放送設立には献身的な努力をされ、現在組合長として第一線で活躍されている。



井上 可澄さん

◇産 業◇

- ▷ 明治25年生れ
- ▷ 稲 生
- ▷ 農 業

経済恐慌に直而して近隣の組合が動揺し倒産が相次ぐ時、進んで組合長として献身再建に努力し農協の礎石とされている。

また30有余年組合長、村長を勤め当時半耕不能の田を耕地整理により整然とした区画と農道、水路など整備し耕作近代化の開拓者として地域社会、産業の発展に貢献した。

推せん者 稲生 松岡重俊さん



岡崎 登志さん

◇社会福祉◇

- ▷ 大正元年生れ
- ▷ 八 京
- ▷ 農 業

市の民生委員として恵れない家庭の救済に親身となって相談相手となり、多くの不遇世帯を救う。

また部落役員、農協婦人部長、日赤地区委員長として永年に亘り農協発展と婦人の地位向上に尽力し、地域社会発展のためつとした。

推せん者 八京 窪田幸雄さん



竹内南海城さん

◇教育文化◇

- ▷ 大正11年生れ
- ▷ 里 改 田
- ▷ 商 業

小学校卒業後奉公に出、きびしい徒弟生活の中で相撲にめざめる。終戦後帰郷し家業のかたわら市内中学校、高校、消防などの相撲発展のために尽力し、社会体育の振興につくした。

現在南国相撲連盟の理事長、高知県相撲連盟副会長として第一線で活躍されている。

推せん者 後免町 利岡完さん

待望の農業者年金 明年一月一日から実施

これまで農家の人たちが長年にわたって、国に要望してきました農民年金は、農業者年金として明年一月からようやく実現の運びとなり、現在、その準備がすすめられています。

明年一月から実施される農業者年金は、農業者年金として、通算六十五歳から年金が支給される。年金の給付の種類は、①経営移

経営移譲と老齢年金 保険料(月額)夫婦で2千円

この年金制度に加入できる方は大正六年十二月三十一日以後に出生した方で、明年一月一日で満五十五歳以上(大正五年一月一日以前に出生したもの)になる方は、被保険者の資格がなく、加入することはできません。また、加入の方法にしても



退一時金、④死亡一時金などがあります。当然加入しなければならない方

納めた保険料に一定の利息を加えたもので、三年間で三万円、十年間で十二万五千円となります。

農業者年金保険料(夫)	760円
国民年金保険料(夫)	450円
国民年金所得比例分(夫)	350円
国民年金保険料(妻)	450円
計	2,000円

市へ物品納入(印刷・修繕)を希望するものは、次により申請書を提出してください。

時計など
申請の内容
「競争入札(見積り)参加資格審査申請書」
カタログ、必要に応じ設計書
図面、現物見本

指名登録申請は 1月末日まで

ものを募り、法令などに適合したものを登録し、その都度、入札または見積りに指名します。

明年度の 物品納入業者

申請の期限
一月末日限り
提出先
市役所会計課
その他の
申請書の交付、お問い合せは、
会計課用度係、または市商工会

成人の感想文 と写真募集

新しく成人となられ、来年、成人式を迎えられます若い人たちがからみた健康で明るい生活や、きびしい現実の姿などの写真と、成人式を迎えられるかたのご意見、所信、希望などの感想文をつぎの要領で募集します。

作文
テーマ
「成人となって」のご意見、所信などを主体とした感想文(選挙、人生観、所信など)
字数
千六百字以内(四百字詰め原稿用紙四枚)
入選
最優秀賞一編(市長賞) 優秀賞二編、佳作三編、投稿者全賞

写真
員に記念品
テーマ
元気な若人、選挙、公害など
大きさ
白黒、カラー共に四つ切以上
使用材料
自由
入選
市長賞、写真会賞、出品者全員に記念品
表彰
作文、写真ともに一月十五日(成人式)写真は展示
送先
市公報委員会
市選挙管理委員会
市教育委員会
写真は、市内写真店も受付します。

農業委員選挙人名簿 登載申請をしましょう

昭和46年1月10日までに
市農業委員会へ

- ▼セカンドバック 一個 七十円(鈎針編) 糸系、銀糸で編みます。
 - ▼スリッパの紐作り 一グロスベア 百八十円 一日二グロスベアはできます。
 - ▼ビーズ入りがま口編み 一個 二十五円より八十五円
 - ▼室内ばき 一足 四十円より七十円
 - ▼イタリヤ刺しゅう 一個 四十円より三百八十円
 - ▼受講料無料 七、八名のグループを作って、申しこんでください。出張講習をいたします。
- 高知市中島町百五十五
高知県内職指導相談所

業を営み、国民年金に加入しているときは、この農業者年金に加入できる場合と、できない場合があり、個々によって違います。

- 任意加入のできる方は、
①三十町(三反)以上五十町未満の耕作地で、当然加入に準じた経営をしているもの。
②五十町以上の経営農家の後継者(経営主の直系卑属)で、引き続き三年以上農業に従事しているものうち一人。
③農業生産法人の構成員で、かつそれに常時従事しているもので、法人の経営面積を構成員の総数で割った面積に、その構成員の個人経営の面積を加えて五十町以上の面積となるもの。
- 資格の喪失
①国民年金の被保険者でなくなったとき。

加入期間	5年	20年	25年	30年	
給付の種類					
60~64歳まで	経営移譲年金 8,000円	16,000円	20,000円	24,000円	
65歳以上の場合	経営移譲年金	800円	1,600円	2,000円	2,400円
	老齢年金	1,000円	4,000円	5,000円	6,000円
	国民年金所得比例給付	900円	3,600円	4,500円	5,400円
	国民年金定額給付	6,000円	9,600円	11,200円	12,800円
計	8,700円	18,800円	22,700円	26,600円	

任意加入者はいつでも自由に脱退できます。しかし、当然加入者は、つぎの場合以外は脱退することはできません。
①経営規模が五十町以下になったとき
②経営農地の全部または一部が市街化区域にはいり、その区域外の面積が五十町以下になったとき

- ②経営を移譲したとき。
 - ③農業を止めたとき。
 - ④生産法人の構成員でなくなったときか、常時従事者でなくなったとき。
- 任意脱退
任意加入者はいつでも自由に脱退できます。しかし、当然加入者は、つぎの場合以外は脱退することはできません。
①経営規模が五十町以下になったとき
②経営農地の全部または一部が市街化区域にはいり、その区域外の面積が五十町以下になったとき
- 被保険者が政令で定める程度の病氣や障害の状態であると認められるときは、
被保険者(経営主)が、後継者に適正な経営移譲をした場合に支給されます。
- 支給の時期は、
六十歳までに移譲したときは六十歳から、六十歳から六十四歳までに移譲したときは、その年から支給され、支給額は最低五年間保険料を納入してある場合、月額八千円支給されます。六十五歳以上になると十分の一の額が終身支給されます。
- 農業者老齢年金
経営以上の有無にかかわらず、六十五歳に達した場合に支給されます。
年金額は、二百円に保険料納付済月数を乗じた額となります。
- 脱退一時金と死亡一時金
三年以上保険料を納めた被保険者が、脱退または死亡したときに支給されます。給付される額は、

秋の譜

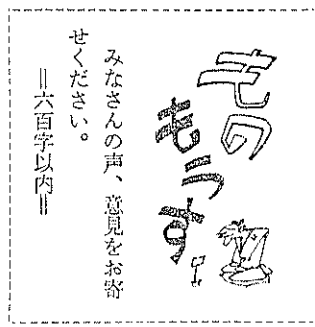
秋祭りの太鼓の音が村落の谷間に、轟き渡る季節である。いつもはその音を聞く心の豊かさを取り戻し、平和と安息のおもいに浸るのだが、ことしはすこし勝手がちがうようだ。

史上稀な台風十号の爪跡が残っているからだろうか。それもあつが、その爪跡に加えて、米の生産過剰、農業による農産物汚染と言つた、農業不信の音が甚に充ちているこの頃だから、なおさらである。

だが、考えてみると、これは農業に限ったことではない。都会では大気汚染で安心して空気も吸えないし、海と川の汚水、農作物汚染で、魚も野菜も安心して食べられない現況だし、更に輪禍で道路

も安心して歩けないような、時に地獄の様相を呈しはじめたこの頃である。

ルソーは自然に連れと叫んだが、日本が農業立国から工業立国へ鞍替えしたとたんに、日本列島



みなさんの声、意見を寄せてください。
 二百字以内

の腐蝕が始まったと見るほかはない。いまや日本は梅毒の第三期的症状に近いもので、セメントと鉄の生産にばかり力を入れ過ぎると、日本列島の中毒症状を重態化するばかりである。

だが、この日本にも不思議な現象がひとつある。この人間が生活するに最適な条件の中で、日本人

の平均寿命が年々伸びて、戦前に較べて廿年も長生きしたことになる。とすると、公害とか汚染とか、新聞テレビが毎日騒ぎ立てているのは、それを職業とする分析すきの学者や科学者達が、その職業の故に人騒がせの数字を並べ立てているのであって、実際人体への影響があるのかないのか、疑いたくもなる。とにかく、いまや日本人全体が公害ノイローゼに罹っていることだけは確かなよう

だ。
 十市製夫

ちり

ちりと一口に言っても、自然にできるちりと、人工的なちりがあります。自然にできるちりは自然



残生の襷(ひだ)

清水易嘉

たどきなき午睡の夢の醒めぎはに、わが残生の襷な思ふ
 黒棹の写真の前にあぐらして死にたるのちも暴君である
 喪の日よりはや四七日の奥津城へふたたび会へぬ歩みを運ぶ
 盆燈籠川に流して遠くゆくもの姿を見てかへりたり
 たのしかる思が過ぎし喪に通ふことなど秘めて友と旅する

語りつつかたみに心よせてゆく
 国道若き溪流に沿ふ
 月面を人の歩めるおどろきをまづ話したきもの死にてなし
 われの世に残る希みをしづかにも秋となりたる波音うたふ
 名をなすにあらず宝をつむにあらずわが晩年の誕生日、晴かへらざることと夜空の星屑と思のからむ庭にたたずむ

に消えますが、人工的なちりは中々消えずに、あつちこつちにみにくい姿を止めています。
 僕はいつもきれいな町を作りた
 と思うていますが、僕一人の力ではどうすることもできません。
 日本人一人一人が自覚して、自分の住む町や村をきれいにしなければいけないと思ひます。
 しかし現在の日本人は、自分さえよければ、他人はどうでもよいという考え方が大半を占めているように思ひます。或る学校の先生が、昼は生徒に川をきれいにしようとして教えていて、夜はこっそり近くの川にちりを捨てていたと、高知新聞に批判の記事が出て

いきましたが、僕の住んでいる所でもよく見かける風景です。またまた現場を通りかかっても注意することができません。何故なら、僕らの所は、南國市久枝ですが、以前は市役所から清掃車が来てくれていましたが、この頃は全然来てくれません。だから仕方なしに海や川の堤防付近に捨てているのだと僕は思っています。捨てたちりやごみはそのうちにくさって臭くなり、ハエが多く発生して大変不潔です。なぜこんなことがそのまま放りっぱなしになっているのでしょうか。市は清掃車をふやして定期的に巡回していつも清潔にしてほしいと思ひます。 愛甲賢一